

The Japanese  
Society of  
Practitioners for  
Pediatric Dentistry

# JSPP

【入会方法】JSPPのHP (<http://www.jspp.net/>) より入会資料請求フォームに記載の上、ご請求ください。  
年会費 10,000円、入会金 10,000円

## 「JSPPのつながり」



全国小児歯科開業医会 理事

土岐 志麻

とき歯科、青森市開業

歯科医師になって16年。はじめの7年間は大学に在籍していましたので、JSPPとはあまり繋がりがありませんでした。そんな私が、結婚して青森で主人と開業…となったのは10年前。その当時の青森の子どものむし歯は、大学ではみたことのないほど悲惨な状況でした。その口腔内のスライドをJSPPの先生達に見ていただいた時は、30年も40年も前の日本のようだという状態です。

「乳歯のむし歯は治療の必要がない」とまだ誰もが思っているところでした。治療の必要性を保護者の方に説明し続けることから、私の仕事は始まりました。納得してもらえなければ治療できません。のどから血が出て、耳鼻科の先生には「先生、しゃべりすぎ」と言われたほどでした。特に、私の開業地は青森市内のはずれにあり、歯科医院があまりないところでしたので、多くの子どもたちは痛みをがまんしていたようです。

私は、小樽生まれの札幌育ち。青森（のはずれ）での状態は衝撃でした。札幌には小児歯科専門の先生はたくさんいらっしゃいましたが、青森市には小児歯科の専門は1軒しかありませんでした。その医院の秋谷先生は私に、ようやく小児歯科の話ができる人が来たと言ってくれました。そして、青森の現状をなげいていました。

このままでは青森の子どもたちの口腔内は改善されないと、秋谷先生や、他の数人のメンバーで平成21年に「青森県小児歯科勉強会」を立ち上げました。この会には歯科医師だけでなく、子どもの育成に関わるすべての職種の方が在籍しています。そして、第1回の勉強会が無事開催された直後、JSPPより、青森の子どもたちのために力になれないだろうかとの連絡があり

ました。

青森には歯科大学がなく、中央の情報はなかなか入ってきにくいところです。JSPPの先生たちからの情報提供は非常にありがたいものでした。学会や講演会の多くは都市部で開催されます。私の子どもは、現在5歳、7歳、9歳とまだ小さく、いろいろな学会に自由に出席できそうな状況ではありません。そのような時に、JSPPのHPでの情報や、このような雑誌の存在は非常にありがたいものです。

転勤される患者さんの紹介先を選ぶとき、また、「この症例の時はみなさん、どのようにされますか？」など臨床に直接かかわってくる物事などで、回りに相談できる先生がいないという先生こそ、JSPPを活用できるのではないかと思います。また、多くはむし歯は減ってきているという認識のある中、この地域はまだむし歯が多い、治療の必要性や予防について、もっとJSPPの力で情報を一般の患者さんに広めてほしいなどの要望を上げていくことも重要だと思っています。

多くの地域に多くの会員が存在すれば、自分たちの利益だけではなく、正しい情報を得て広めることにより患者さんの利益にもつながってきます。もし、ご自分の地域にJSPPの会員の方がいらっしゃらなければ、ぜひ、この繋がりをお知らせいただきたいと思っています。日本全国津々浦々、JSPPの会員が繋がっていきま

### JSPPの活動

JSPP (全国小児歯科開業医会) は小児の保健の向上と小児歯科臨床のより良い発展のための活動を行っています。

#### ①総会・研修会の開催

小児歯科臨床と小児の保健に関する研究会を開催し、会員相互の親睦とともに小児歯科医療保健の研鑽に努めています。

#### ②患者紹介ネットワーク

全国の会員をネットワークで結び、患者さんの紹介や情報の交換を行っています。

#### ③研究助成

大学や研究機関での研究を助成して、若い研究肩の育成に協力しています。

#### ④月刊「小児歯科臨床」の編集協力を行っています。